

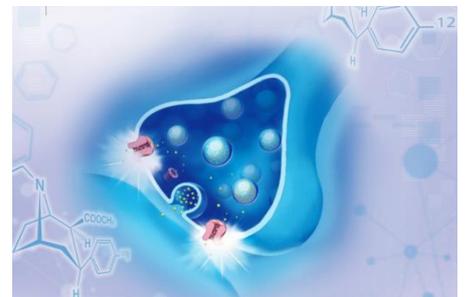
# 新規取扱脳疾患診断薬（ダットスキャン）のご紹介

青森労災病院 放射線科  
中央放射線部  
地域医療連携室

2014年1月より核医学検査での新しい脳疾患診断薬（名称-ダットスキャン静注、以下本剤）が㈱日本メジフィジックスより発売されました。当院でも本剤の検査及び診断に対応致しております。以下に本剤の特徴と検査の実際、および症例についてご紹介致します。

## 1. 特徴（特性）

- ・本剤は「パーキンソン症候群、レビー小体型認知症の診断におけるドパミントランスポーターシンチグラフィ」を効能・効果とし、パーキンソン症候群やレビー小体型認知症において発現量が低下することが知られている脳線条体ドパミントランスポーターの脳内分布を可視化するものです。
- ・黒質線条体ドパミン神経の脱落の有無より、パーキンソン症候群及びレビー小体型認知症の早期診断に寄与し、診断精度の向上が期待されています。



ダットスキャン®静注製品情報概要より転載

## 2. 臨床的適応

- ・シナプス前ドパミン障害を有するパーキンソン病の疑いのある患者
- ・シナプス前パーキンソン症候群の早期診断
- ・シナプス前ドパミン障害がないパーキンソン症候群との鑑別
- ・レビー小体型認知症とアルツハイマー病との鑑別

## 3. 薬剤併用と相互作用

- ・下記の薬剤の服薬により検査に影響する可能性があるため、服薬中であれば5半減期以上の休薬を考慮してください。
  - ・選択的セロトニン再取り込み阻害薬（フルボキサミンマレイン酸塩、パロキセチン塩酸塩水和物、塩酸セルトラリン）は集積が上昇する可能性があります。
  - ・中枢神経刺激薬（メチルフェニデート塩酸塩、アモキサピン、マジンドール、コカイン塩酸塩、メタンフェタミン塩酸塩等）は集積が低下する可能性があります。

## 4. アルコール過敏症の確認

- ・本剤はエタノールを5%含有するため、アルコール過敏症、飲酒に対する拒絶反応等、過敏症の有無の確認をお願いします。

## 5. 検査

- ・本剤は患者に静脈投与を行ってから3時間後に検査を開始します。午前に投与を行い、午後から検査(30分程)となります。
- ・投与から検査終了までは、制限は特にございません。

## 6. 検査料金

料金は全額負担で約81000円ほどになります。よって、3割負担で約24000円、1割負担で約8100円となります。

## 7. 症例

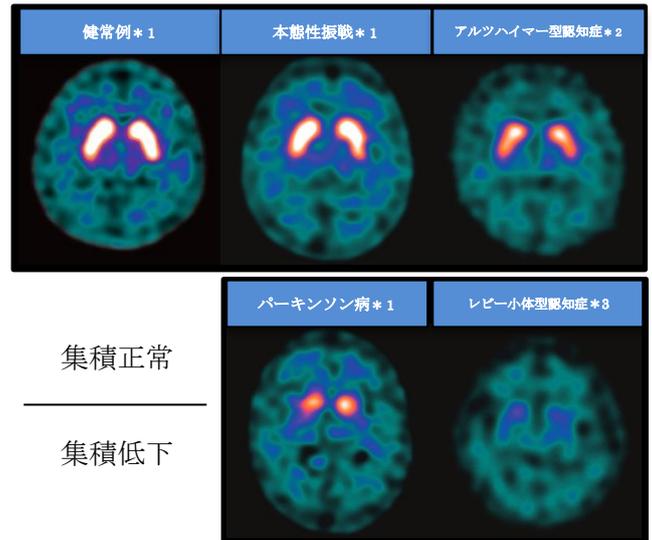
### ・正常例

水平断層像において、尾状核及び被殻にほぼ均等の放射能分布を認め、その集積は左右対称の三日月型又はカンマ型の形状を呈し、バックグラウンドとのコントラストは良好であることを認めます。

### ・異常例

画像パターンは大きく分けて次の2つあります。

- ・尾状核での集積低下に先行して、被殻での集積低下を認める。そのような症例では尾状核のみが描出され、集積は円形又は卵形の形状を呈する。
- ・線条体への集積が全体的に低下する。



\*1: 順天堂大学医学部附属順天堂医院ご提供

\*2: 東京医科大学病院ご提供

\*3: 順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センターご提供

ダットスキャン®静注パンフレットより抜粋

パーキンソン病では、運動症状が片側で始まり対側に進展していくように、線条体における集積低下も、運動症状が見られる側の対側の被殻に始まり、左右非対称に進行することが多くみられます。

多系統萎縮症、進行性核上性麻痺及びレビー小体型認知症では、左右の対称性及び三日月型の形状を維持したまま、尾状核を含む線条体全体での集積低下を示す傾向があり、バックグラウンドとのコントラストが低下することがあります。

以上、新規取扱脳疾患診断薬についてご紹介致しました。

患者ご紹介の際には、従来同様「画像診断の手引き」内の「画像診断検査の予約ご利用の流れ」に基づき検査のご予約をいただけますよう、お願い致します。

また、検査についてご不明な点がございましたら、当院放射線科外来直通番号(0178-33-8078)にご連絡いただけますよう重ねてお願い致します。

以上